

小中学校へ管内産イチゴを贈呈

地元特産品を学校給食へ

JAおやまは、管内2市1町（小山市・下野市・野木町）の小中学生、約23,000人に学校給食用の地元産「とちおとめ」を贈呈致します。地元の特産品を学校給食として生徒に提供し、食への関心、食を支える農の役割を感じてもらう事を目的に昨年からの取り組みを始めました。

前回はイチゴゼリーを贈呈しましたが、是非新鮮なイチゴの美味しさを生徒に味わって貰いたいということで、今年から生のイチゴを贈呈いたします。

1月18日（金）には、下野市役所の池澤教育長と、野木町役場の真瀬町長を訪れ贈呈式を行います。（小山市は2月上旬を予定）ご多忙のところとは存じますが、取材のご検討を賜りたくお願い申し上げます。

当組管内では、部会員98名がとちおとめ31.5ha、スカイベリー3.5haで生産を行うイチゴの産地です。



とちおとめを贈呈

概要

《下野市》

日時：2019年1月18日（金）

9:00～9:30

場所：下野市役所（栃木県下野市笹原26）

出席者：**下野市** 下野市教育長 池澤 勤

JAおやま 代表理事組合長 福田浩一郎

代表理事専務 酒井吉一

《野木町》

日時：2019年1月18日（金）

10:00～10:30

場所：野木町役場（栃木県野木町丸林571）

出席者：**野木町** 町長 真瀬宏子

野木町教育長 菊地良夫

JAおやま 代表理事組合長 福田浩一郎

代表理事専務 酒井吉一

本件に関するお問い合わせ先

JAおやま 企画課 広報担当 湯本

TEL：0285-25-3372 Email：pia@ja-oyama.or.jp

